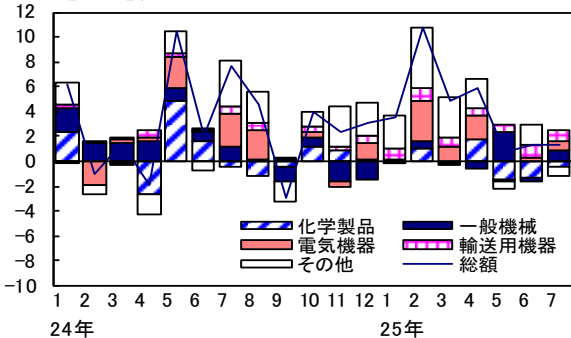


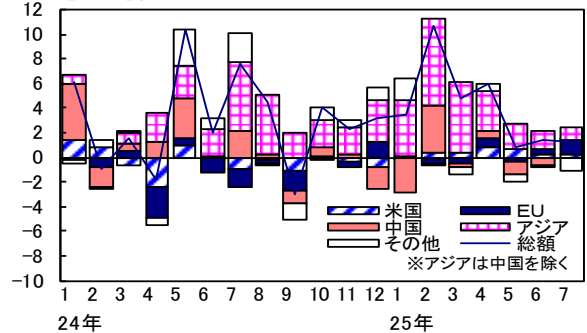
関西の景気トピックス【貿易統計（25 年 7 月）】

- 25 年 7 月の貿易統計によると、近畿の輸出額は前年比プラス 1.3%と 10 か月連続の増加となったのに対し、輸入額はマイナス 6.4%と 2 か月ぶりの減少となった。貿易収支は 2501 億円の黒字で、6 か月連続の黒字となった。
- 相手先別の輸出動向は、EU のほか、中国を除くアジアで増加がみられ、アジアは主に台湾向けの増加が中心となっている。今月もトランプ関税の影響が注目された中、米国向けは増加傾向が続いている。品目別には電池や建設用機械などが増えたが、相互関税の一部停止が明ける 8 月以降の動きが注目される。

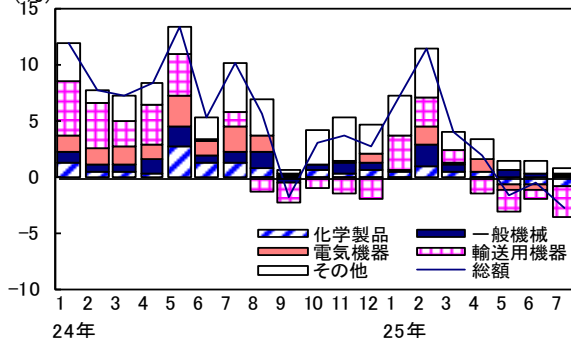
(%) 【関西】輸出総額の推移と主な品目別寄与度(前年比)



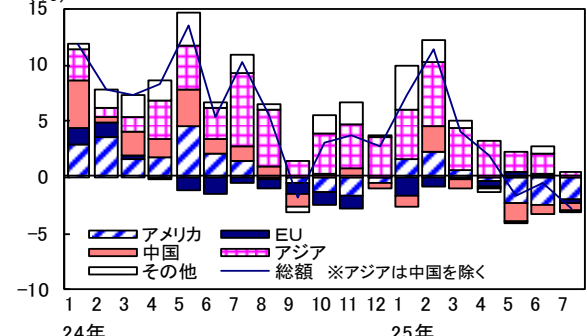
(%) 【関西】輸出総額の推移と主な地域別寄与度(前年比)



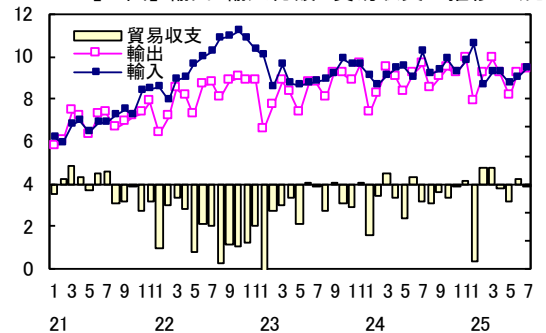
(%) 【全国】輸出総額の推移と主な品目別寄与度(前年比)



(%) 【全国】輸出総額の推移と主な地域別寄与度(前年比)

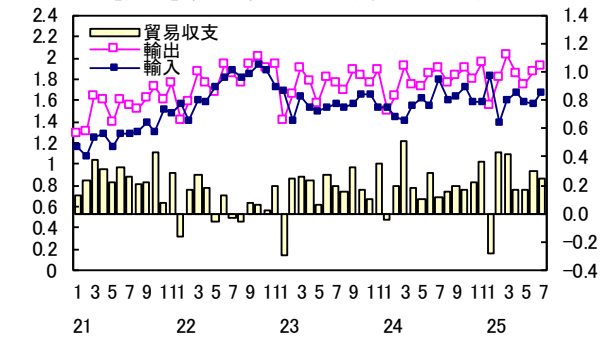


(兆円) 【全国】輸出・輸入総額と貿易収支の推移 (兆円)



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

(兆円) 【関西】輸出・輸入総額と貿易収支の推移 (兆円)



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※近畿の貿易統計に関する詳細は大阪税関HPにてご確認ください。